

2024年度特に優れた業績による返還免除申請手続きについて

大学院において第一種奨学金の貸与を受けた学生で、特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した場合には、貸与期間終了時に奨学金の全部または一部の返還が免除される制度です。ただし、大学から推薦できる枠には限りがあるため、申請者全員が免除されるわけではありません。予めご了承ください。

■対象者

大学院（修士、博士課程前期、博士課程後期、教職大学院）での第一種奨学金貸与者で、2024年度中（2024年4月～2025年3月）に貸与終了する者（終了予定も含む）。

※課程修了は要件ではありません。（途中辞退者、修了・退学等で現在、大学に在籍していない者も申請できます。）

※第一種奨学金（海外協定派遣対象）も返還免除の対象となります。

■申請方法：以下、①及び②の両方の書類を提出する必要があります。

※①と②で提出書類・提出先・提出期間が異なりますのでご注意ください。

①「業績優秀者返還免除申請書」(様式1-A)の提出

原則、下記、提出フォームより受け付けます。

【提出期間】 2025年1月8日(水)～2月5日(水) 17:00まで

【提出書類】

●「業績優秀者返還免除申請書(様式1)」

<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/expense/domestic/jasso/repaymentexemption/>

(横浜国立大学ウェブサイト > 教育・学生生活 > 学生支援課ウェブサイト)

※様式は学生支援課ウェブサイトよりダウンロードし、PCで作成してください。



【提出先】

提出フォーム <https://forms.office.com/r/vFjzM7JEFs>

※提出フォームは ynu.jp アカウントからのみアクセス可能です。

※提出フォームからの提出が出来ない方(既に修了されている方等)は

学生支援課経済支援係窓口(学生センター2階①窓口)まで提出

【窓口時間 8:30～12:45/13:45～17:00(土日祝除く)】

窓口までお越しになれない場合は、お問い合わせ先記載のメールアドレスまでご連絡ください。提出方法を別途ご案内します。

【提出部数】 Excel ファイル、PDF ファイル各1部 (窓口へ提出する場合、両面印刷の上4部)

②「特に優れた業績を証明する資料」の提出

【提出期間】6ページ目以降を確認の上、所属の大学院担当係の指示に従ってください。

【提出書類】特に優れた業績を証明する資料

(業績優秀者返還免除申請書(様式1表裏)の業績の種類に記載した項目の資料)

【提出先】6ページ目以降を確認の上、所属の大学院担当係の指示に従ってください。

■結果発表

2025年7月下旬に、学内選考通過者のみ日本学生支援機構から決定通知が送付されます。

※学内選考の結果等について大学からの発表は行いません。

■注意事項

- 提出期間終了後は、いかなる理由があっても受け付けません。
- 不備等が見つかったときは連絡します。提出期間内に不備が解消されない場合は、申請は無効になります。
- 訂正箇所がある場合は、二重線で訂正してください。
- 提出された書類は返却しません。必要な場合は事前にコピーしておいてください。
- 返還免除の対象となる第一種奨学金の貸与を受けていた期間での業績が評価対象となります。

例)・博士課程後期で貸与を受けていた場合、学部・修士課程での業績は評価対象となりません。

・修士課程2年から貸与を受けていた場合、学部・修士課程1年での業績は評価対象となりません。

- ・2023年度以降に博士(後期)課程において第一種奨学生として採用された者で、博士課程在学中に国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が主体となり、本学でも実施している「次世代研究者挑戦的研究プログラム(YNU-SPRING)」又は「次世代AI人材育成プログラム(博士後期課程学生支援)(YNU-BOOST)」の支援を受けた者は、特に優れた業績による返還免除の対象外です。

■お問い合わせ先

横浜国立大学 学生支援課 経済支援係(学生センター2階①窓口)

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8 メール：gakusei.keizai@ynu.ac.jp 電話：045-339-3115

■1 ページ「申請方法①、②」の申請書類について

- (1)「■申請方法」の①で提出する書類：学生支援課ウェブサイトより業績優秀者返還免除申請書(様式1)をダウンロード(上記リンク)し、作成の上、Excelファイル1部と、PDFへ変換したファイル1部を提出してください。

※提出時のファイル名は「学籍番号」+「氏名」+「申請書」としてください。

例：21NA000 横国太郎申請書

※特に優れた業績として申請する業績の種類1~10の項目の欄に記入し、資料番号をつけてください。資料番号をつけた資料は別途、「特に優れた業績を証明する資料」として所属の学府係等に提出する必要があります。

※業績が多く、両面では書ききれない場合は、ページを増やしても構いません。

- (2)「■申請方法」の②で提出する書類：「特に優れた業績を証明する資料(以下、「成果物書類」という)となります。「業績優秀者返還免除申請書(様式1-A表裏)」の業績の種類に記入した内容に沿って準備してください。

※準備した成果物書類について、それぞれの業績を証明する書類なのかが照合できるように、成果物書類の先頭ページの右上に「業績優秀者返還免除申請書(様式1-A)」の業績の種類に記入した業績の資料番号と同一の番号をそれぞれ記入してください。

※所属の学府等により提出方法・提出書類の整え方・提出先・提出期間が異なります。

必ず別紙(6ページ以降)も確認のうえ、各学府係等の指示に従って提出してください。

※著書や作品など現物の提出は必要ありません。コピーや写真等、評価されたことがわかるもの(本人の氏名が確認できる雑誌等の掲載部分や賞状のコピー等)を添付してください。また、採用通知書・辞令・賞状など本紙が一部しかないものについてはコピーを提出してください。

※専攻分野に関連しない「発表会」「スポーツの競技会における実績」「ボランティア活動」等は評価の対象となりません。

■『教育研究活動等の業績』について

2~5ページの1~10に記載の業績及び項目に沿って提出された資料により評価がなされます。提出資料(各証明書類)は参考例です。学府等によってはさらに指示がある場合があります。詳細は、別紙(6ページ以降)を参照したうえで各学府係等の指示に従って提出してください。

1.学位論文その他の研究論文

【大学院における教育研究活動等】	提出資料(各証明書類)
(1) 学位論文(修士論文、博士論文等)	論文の別刷またはコピー
(2) 研究論文	①申請者姓名(著者名)②論文タイトル・③論文内容の概要(書き出し部分または要約)④【査読付きの場合】学術雑誌名および学術雑誌発行年が確認できる部分のコピー(4枚以内) ※学府等によっては、一覧表や論文ごとのまとめ

	を提出する場合があります。
【専攻に関連した学外における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(3) 権威のある学会誌、学術誌への掲載論文又は掲載予定論文	論文の別刷またはコピー ①申請者姓名（著者名）②論文タイトル③論文内容の概要（書き出し部分または要約）④【査読付きの場合】学術雑誌名および学術雑誌発行年の必須項目が確認できる部分のコピーと論文内容の概要（4枚以内） ※学府等によっては、一覧表や論文ごとのまとめを提出する場合があります。
(4) 関連した研究内容の学会発表等	発表したこと、受賞・表彰されたことのわかるもの。 ①申請者姓名 ②題目 ③会議名 ④発表年 ⑤賞の名前が含まれる資料【表彰・受賞がある場合】の必須項目が確認できる資料（4枚以内）・学会のプログラム表紙とタイムテーブルおよび表彰状など。 ※学府等によっては、一覧表や発表ごとのまとめを提出する場合があります。
(5) 権威のある学会賞、学術賞の受賞	※学府等によっては、一覧表や発表ごとのまとめを提出する場合があります。
(6) 権威のある学会等表彰	
(7) 日本学術振興会の特別研究員に採用	辞令、通知、委嘱状等（採用期間・金額等のわかるもの）のコピー ・特別研究員審査結果通知書など
(8) 論文を主とする研究成果が評価され研究助成金を獲得	研究助成金の名称・金額・受給者等のわかるもの
(9) 日本学生支援機構以外の給付奨学金や外部資金の獲得	給付奨学金または外部資金の名称・金額・受給者等のわかるもの

2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果

(特定の課題：論文以外の成果物、美術作品、建築物等。)

※大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定のため、博士課程後期は該当しません。

【大学院における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) 本学大学院学則第18条第1項及び第2項（修了要件）に定める特定の課題についての研究の成果	美術作品、建築物製作の場合は、その作品がわかる写真・説明書等。（※ 現物の提出は不要。）および試験・審査の合格結果がわかるもの ポートフォリオの場合はそのコピー

3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果（論文・特定の課題以外で学位を取得した場合。）

※大学院設置基準第16条の2は博士課程前期の修了要件に関する規定のため、博士課程後期は該当しません。

【大学院における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) 本学大学院学則第18条第3項（修了要件）に定める試験及び審査の結果	学位論文及び特定の課題に代わり、試験および審査を受けた場合、その試験・審査の合格結果がわかるもの

4. (専攻分野に関連した) 著書・データベースその他の著作物 (上記1.及び2.に掲げるものを除く。)

【大学院における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) 単著（学術書・一般書）	著書の表紙・目次のコピー。（※現物の提出は不要。）
(2) 共著（学術書・一般書）	① 申請者姓名 ②著書のタイトル ③文章の要約
(3) 翻訳書（単著・共著）	④発行年の必須項目が確認できる資料（3枚以内） ※学府等によっては、一覧表や著作物ごとのまとめ

	を提出する場合があります。
【専攻に関連した学外における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(4) 出版物が権威ある学術団体等から評価	著書・データベース解説書の表紙・目次のコピーなど、①申請者姓名 ②著書またはデータベースのタイトル ③文章またはデータの要約④発行年 の必須項目が確認できる資料（3枚以内）評価・優秀な成績を獲得したことがわかるもの ※学府等によっては、一覧表や著作物ごとのまとめを提出する場合があります。
(5) データベースが権威あるコンテスト等で優秀な成績を獲得	

5. 発明

【大学院における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) 発明、発見、新技術等が大学から優秀であると認定	認定されたことのわかるもの、発明等の内容がわかるもの 特許証等 ①申請者姓名 ②特許等の出願番号 ③特許等の出願日あるいは登録日 ④特許登録番号 の必須項目確認できる資料（3枚以内） ※学府等によっては、一覧表、まとめを提出する場合があります。
【専攻に関連した学外における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(2) 発明、発見、新技術等が権威ある学会、学術団体から評価	評価されたことのわかるもの、発明等の内容がわかるもの 特許証等（必要項目は同上） ※学府等によっては、一覧表やまとめを提出する場合があります。
(3) 発明、発見、新技術等が権威あるコンテスト等で評価	
(4) 発明、発見、新技術等が社会的に評価	

6. 授業科目の成績

【大学院における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) 授業科目の成績	成績証明書 ※貸与を受けていた課程の成績（現時点で取得できる最新のもの）。 ※事務で用意する場合があります。

7. 研究又は教育に関する補助業務の実績

【大学院における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) RA、TA による教育研究活動補助業務	辞令・委嘱状・勤務状況報告書等のコピー ①申請者姓名②研究プロジェクト名あるいは授業名（専攻分野との関連が確認できる程度）③年度の必須項目が確認できるもの ※学府等によっては一覧表・まとめ・担当教員等の証明を提出する場合があります。
(2) 留学生チューターによる教育研究活動補助業務	
【専攻に関連した学外における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(3) 学外非常勤講師、研究員等による教育研究活動補助業務	辞令・契約書・勤務状況報告書等のコピー ①申請者姓名②研究プロジェクト名あるいは授業名（専攻分野との関連が確認できる程度）③年度の必須項目が確認できるもの ※学府等によっては一覧表・まとめ・担当教員等の証明を提出する場合があります。

8. (専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績

【専攻に関連した学外における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) 権威のある音楽、演劇、美術その他芸術の	入賞したことのわかるもの。表彰状等

発表会における入賞	①申請者姓名②発表会名③年度④成績（賞の名前、順位等） の必須項目が確認できるもの
-----------	---

9. (専攻分野に関連した) スポーツの競技会における成績

【専攻に関連した学外における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) 国際大会参加、全国大会入賞、地区大会3位まで程度	参加、入賞したことのわかるもの。表彰状等 ①申請者姓名②競技会名③年度④成績（賞の名前、順位等） の必須項目が確認できるもの ※学府等によっては、一覧表やまとめを提出する場合があります。

10. (専攻分野に関連した) ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績

【専攻に関連した学外における教育研究活動等】	提出資料（各証明書類）
(1) ボランティア活動その他の社会貢献活動により表彰	表彰、活動したことのわかるもの ①申請者姓名②イベント等名(専攻分野との関連が確認できる程度)③年度 の必須項目が確認できるもの ※学府等によっては、一覧表やまとめを提出する場合があります。
(2) ボランティア活動その他の社会貢献活動で名前が載った資料等（公的刊行物）	

●業績優秀者返還免除申請書（様式1-A）

2024年度 業績優秀者返還免除申請書 (様式1-A表)

西暦 年 月 日

独立行政法人日本学生支援機構理事長殿

私以下について通知したうえで、特に関連した業績による返還免除を申請します。なお、本申請書記載内容に相違はありません。

※日本学生支援機構が、在学期間中の職名や業種等を含め特に関連した業績による返還免除に関する審査を行うときは、その審査への意力を求められることを承知していただきます。

※2023年度以降に博士（後期）課程及び専攻科・修士・博士課程において第一種修士として採用された方のみが「国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ」の専攻等」又は「次世代優秀者奨励プログラム（SPELING）」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（NRRS）」次に「外国人研究奨励プログラム（博士後期課程学生支援）」の支援を受けられた場合、免除が取り消されることを承知していただきます。

フリガナ
氏 名

大 学 院 名			
専攻の所属のコース	<input type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程
研究科名・専攻名	学 籍 番 号		
院 学 生 番 号	0 6	生 年 月 日	四 桁 年 月 日

上記で選択した課程において、内定者として認定されている。 ※該当する場合は、口を■にしてください。

大学院における研究課程等

概要

業績の種類

(1) 業績を証明する資料を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
（「業績の種類」欄は学校の事務取扱担当が担当します。）

(2) 必要に応じて行を記入してください。行の記入により、表の形式及び入力項目に変更がなければ、変更が1頁以上になっても構いません。

1	業績の種類		資料番号	結果に 応じて
	学位論文	研究論文		
学位論文 その他の 研究論文	学位論文			
	研究論文	業績の種類 研究論文	資料番号	結果に 応じて
	学会での発表			
	日本学術振興会の特別研究員に就任し、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨励金を得た。			

※掲載する学外での業績により取得した外部研究奨励金や外部資金を「研究奨励金」又は「学外での発表」の欄に記入し、「発表・表彰」欄に○をつけてください。

(様式1-A裏)

業績の種類	資料番号	結果に 応じて
1 大学院設置基準第16条に定める特定の課程についての研究の成果		
2 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果		
3 (専攻分野に関連した) 審査、データベースその他の著作物（及び2に掲げるものを除く）		
4 (専攻分野に関連した) 発明		
5 (専攻分野に関連した) 授業科目の成績		
6 (専攻分野に関連した) 研究又は教育に係る補助業務の業績		
7 (専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他の芸術の発表会における成績		
8 (専攻分野に関連した) スポーツの競技会における成績		
9 (専攻分野に関連した) ボランティア活動その他の社会貢献活動の業績（公益の増進に寄与した研究業績）		

「特に優れた業績を証明する資料」の提出について【理工学府】

独立行政法人日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除申請者は、下記期限までに、大学院在学中に挙げた優れた業績を証明するための資料を理工学系教務課理工学府係に提出してください。

提出期限：令和7年2月13日（木）17：00まで期限厳守（※郵送の場合は必着）

提出先：理工学系教務課理工学府係

※郵送で提出する場合は、下記住所までレターパックや特定記録郵便など配達記録が残る方法で郵送してください。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 横浜国立大学理工学系教務課理工学府係

◆はじめに（提出書類作成にあたり、よく読んでから「◆提出書類」を準備してください。）

- ・ 1-1 学位論文（または2 ポートフォリオ）、6 成績証明書 は必ず提出してください。それ以外の提出書類は、該当するものを提出してください。
- ・ 提出書類は2部作成してください。
- ・ 提出する資料の種類がわかるように、各資料の先頭ページ右上に資料番号を記入してください。資料番号は、「業績優秀者返還免除申請書（様式1）」に記載した番号と同一としてください。
- ・ 書類はA4判用紙を用いて作成し、A4縦判のフラットファイル（2穴）に綴じてください。ファイルの表紙と背表紙には、学籍番号および氏名を記入してください。
- ・ ファイル（2部とも）の冒頭には「業績優秀者返還免除申請書（様式1）」のコピーを綴じてください。

◆提出書類

1 学位論文その他の研究論文

1-1 学位論文（博士課程前期 TED・PSD・理学プログラムおよび博士課程後期）

- ・ A4用紙2～4枚程度のまとめ

1-2 研究論文／査読付き学術雑誌に掲載または採録が決定した論文、査読付き学術雑誌へ投稿中の論文

※氏名をハイライトすること

- ・ 一覧表（筆頭著者、共著者の別が分かるもの・論文タイトル・学術雑誌名・発行年月日）
- ・ 研究論文ごとのA4用紙1枚程度のまとめ、または、研究論文の別刷またはコピー
- ・ 採録が決定した論文で、掲載前の場合はその通知、投稿中の論文は投稿受け取り通知

提出書類「1-2」において、申請者が筆頭著者の場合は、提出ファイル冒頭に添付する「業績優秀者返還免除申請書（様式1）」のご自身の氏名に下線を引いてください。

「業績優秀者返還免除申請書（様式1）」

>業績の種類 >1. 学位論文その他研究論文 >研究論文

>氏名箇所に下線を引く

1-3 学会等で発表等 ※氏名をハイライトすること

- ・ 学会で発表したことが分かるもの（プログラムの写で、学会名・開催日程の本人の発表箇所記載頁またはそれに準ずるもの）
- ・ 受賞または表彰（専攻分野に関連した受賞または表彰）されたことが分かるもの
- ・ 表彰状等のコピー

1-4 論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得

※氏名をハイライトすること

- ・ 受賞または表彰され、給付奨学金や外部資金を獲得したことが分かるもの

1-5 日本学術振興会特別研究員に採用決定、または民間財団等の競争的資金獲得

- ・ 採用が決定されたことが分かるもの

- 2 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果（博士課程前期 PED プログラムにおけるポートフォリオ）
 - ・ A4用紙2～4枚程度のまとめ
- 3 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果（理工学府は該当なし）
- 4 著書、データベース、その他の著作物、作品の一覧と説明書

※前記1または2に該当するものを除く。氏名をハイライトすること

 - ・ 一覧表
 - ・ 著作物ごとのA4用紙1枚程度のまとめ
 - ・ 著書の表紙・目次のコピー
 - ・ データベースの解説書の表紙・目次のコピー
- 5 発明等の一覧と説明書

※特許出願、標準化、製品化など、証拠を明示できるものに限る。氏名をハイライトすること

 - ・ 一覧表
 - ・ 発明等（考案・意匠、その他の創作）1件ごとのA4用紙1枚程度のまとめ
 - ・ 発明等の内容が記載された報告書、論文等のコピー、写真
- 6 授業科目の成績
 - ・ 返還免除申請対象期間の成績証明書（※コピー不可）
- 7 研究または教育に関する補助業務の実績

※1学期以上継続した学生実験や授業科目の補助、障がい学生を支援するキャンパス・サポーターに限る。

 - ・ リサーチアシスタント、ティーチングアシスタント、キャンパス・サポーター等の実績の一覧表（業務内容、期間、TAの場合は授業名を記載すること）
 - ・ 委嘱状（辞令）の写し又は担当教員等の証明書。
- 8 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績（専攻分野に関連するもの）
- 9 スポーツの競技会における成績（専攻分野に関連するもの）
- 10 ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（専攻分野に関連するもの）

【8.9.10 共通】

- ・ ※氏名をハイライトすること
- ・ 活動の実績がわかるもの

◆提出前に必ず確認

- ・ 次頁のチェックシートを印刷し、予め自身で確認の上、【作成書類ファイル2部+チェックシート1枚】をご提出ください。
- ・ 提出書類に不備等があった場合は YNU メール宛てに連絡しますので、定期的にメールを確認してください。

◆今後のスケジュール

- 4月上旬 学府推薦枠最終決定
- 7月下旬 返還免除者の決定

日本学生支援機構から通知が届いた方が返還免除決定者です。大学からの発表は個人情報の観点からありません。また、結果について、個々の問い合わせにも対応いたしませんのでご了承ください。7月末までに通知が届かない方は、選考もれとなりますので、奨学金返還開始は、10月からとなります。

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5
 横浜国立大学理工学系教務課理工学府係
 TEL : 045-339-3817 / 3818
 FAX : 045-339-3820
 E-mail : ses.daigakuin-eng@ynu.ac.jp

日本学生支援機構第一種奨学金返還免除申請にともなう提出資料 チェックシート

提出日： 年 月 日

学籍番号： _____

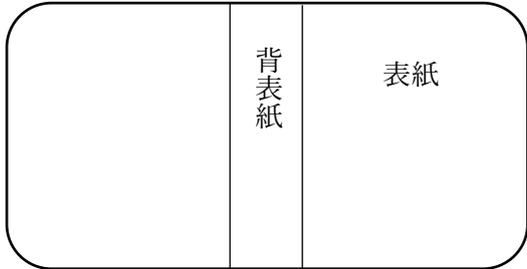
教育プログラム：TED / PSD / 理学 / PED _____

氏名： _____

第一種奨学金貸与期間： 年 月～ 年 月

※大学院（博士課程前期、博士課程後期）での第一種奨学金貸与期間を記入

以下のチェック項目を確認してから提出してください。

◆ 体裁	
<input type="checkbox"/>	ファイルが2冊あるか（色違いファイルでも OK）
<input type="checkbox"/>	2冊とも同じ内容か
<input type="checkbox"/>	表紙、背表紙に学籍番号、氏名の記載があるか 【参考】 
<input type="checkbox"/>	ファイルは A4 縦判 2 穴あけタイプか
<input type="checkbox"/>	提出書類は返還免除の対象となる第一種奨学金の貸与を受けていた期間での業績か
<input type="checkbox"/>	「業績優秀者返還免除申請書（様式 1）」の整理番号と各種資料の番号が対応しているか （1-1、1-2・・・と枝番でも、1、2、3・・・と通し番号でもどちらでも OK）
◆ 1-1. 学位論文 ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	博士前期 TED・PSD・理学または博士後期か
<input type="checkbox"/>	博士前期 PED→「2. 大学院設置基準第 16 条～」欄に記載
◆ 1-2. 研究論文	
<input type="checkbox"/>	申請者が筆頭著者の場合は、「業績優秀者返還免除申請書（様式 1）」の氏名箇所の下線を引いているか
<input type="checkbox"/>	研究論文の別刷り等、自身を含め複数の執筆者の氏名が掲載されている資料は、申請者がわかるように当該の氏名にハイライトで目立つようになっているか
<input type="checkbox"/>	投稿中、掲載待ちなど、掲載完了していない論文はあるか ※下記いずれかにチェック
<input type="checkbox"/>	（ある場合）その状況がわかる資料が入っているか
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 1-3. 学会等で発表等	
<input type="checkbox"/>	学会で発表したことがわかる資料として、プログラム等が入っているか
<input type="checkbox"/>	学会プログラム等の資料で自身の発表箇所がハイライトで目立つようになっているか
◆ 1-4. 論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得。 ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか（入っている場合、氏名をハイライトしているか）
<input type="checkbox"/>	該当なし

◆ 1-5. 日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得。 ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 2. 大学院設置基準第 16 条に定める特定の課題についての研究の成果 ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	博士前期 PED か
<input type="checkbox"/>	博士前期 TED・PSD・理学または博士後期→「1-1. 学位論文」欄に記載
◆ 3. 大学院設置基準第 16 条の 2 に定める試験及び審査の結果	
<input type="checkbox"/>	理工学府は該当なし
◆ 4. 著書、データベース、その他の著作物、作品の一覧と説明書（1 および 2 に該当するものを除く） ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか（入っている場合、氏名をハイライトしているか）
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 5. 発明等の一覧と説明書 ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか（入っている場合、氏名をハイライトしているか）
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 6. 大学院の成績証明書	
<input type="checkbox"/>	2 部とも原本か（コピー不可）
◆ 7. 研究または教育に関する補助業務の実績の一覧と説明書 ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 8. 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績（専攻分野に関連するもの） ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか（入っている場合、氏名をハイライトしているか）
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 9. スポーツの競技会における成績（専攻分野に関連するもの） ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか（入っている場合、氏名をハイライトしているか）
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 10. ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（専攻分野に関連するもの） ※いずれかにチェック	
<input type="checkbox"/>	該当資料が入っているか（入っている場合、氏名をハイライトしているか）
<input type="checkbox"/>	該当なし
◆ 経済支援係への手続き	
<input type="checkbox"/>	「業績優秀者返還免除申請書」は経済支援係にも提出済みか（もしくは提出が必要なことを認識しているか）
<input type="checkbox"/>	（「業績優秀者返還免除申請書」に修正があった場合）経済支援係提出分も差し替えたか（もしくは差し替えが必要なことを認識しているか）